



テルマエ・ロマエ ? ~?

著者名	ヤマザキマリ	発行年	2009年
出版社名	エンターブレイン	ページ数	100ページ
値段	714円	ISBN	978-4047261273
コメント	古代ローマ。どーんと気合いの入った歴史浪漫かと思いきや、お風呂しか舞台にしないもんね、という人を喰った設定がすてき☆ 思い込みの激しすぎるルシウス君、かわいがってやってくださいませ。アベカンが超ハマリ役の映画と一緒に楽しめばポイント2倍ゲット！		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
2 ☆☆☆☆	シュールなギャグ漫画というイメージ。 登場人物にカタカナが多く、なかなか覚えづらいかも笑			
	1巻	177P (30分)		2017/12/01 23:52:50
カメハメハメハ大王 ☆☆☆☆	漫画だから読みやすかった。風呂でタイムトラベルって発想！どこかにありそうでめちゃくちゃ新しいと思った。			
	1-100	100P (30分)	1-100	2017/11/30 23:46:40
wase ☆☆☆☆	日本の風呂の凄さがよく分かる ローマの時代と現代の流れが分かりやすい 弟に借りて読みました！			
	家	500P (80分)		2017/11/30 16:57:16
Z ☆☆☆☆	風呂を通じて、古代ローマに飛ばされるという設定が面白いと思った。 時間があれば続きも読んでみたいと思った。			
	1巻	177P (45分)	なし	2017/11/29 01:03:53
日本人 ☆☆☆☆	映画は見たことがあったが漫画では初めて見た。やっぱり面白い。			
	1の全部	177P (30分)	全部	2017/11/28 21:26:26
こたつ ☆☆☆☆	けっこう前に読んでおもしろかった。この本を読むと銭湯に行くたくなってしまう。			
	一巻	177P (30分)		2017/11/27 18:18:49
柿の種 ☆☆	中学校のときに学校の図書館で読んだ気がする。 こういう「異世界に行って...」という妄想をたまにしてしまう。			

	自分が昔の江戸に行ったら、現代のアイデアを駆使して色々やってみたい。 未来の日本に行くのもいいかも。			
	1巻	177P (30分)	日本からまたローマに戻る ところ	2017/11/14 09:54:14
B6 ☆☆☆☆	中学時代、一番話題になっていた頃に読んだ。古代ローマというよくわからない世界観ながら、なかなか楽しめた。 暇な時があれば読んでみてもいいかも。			
	1－4巻	500P (120分)		2017/11/12 21:29:01
眠り猫 ☆☆☆☆	息抜きにどうぞ。無料で時間もかからないのだから全部よんでみてはどうでしょうか。			
	1巻	177P (20分)	全部	2017/10/30 01:12:06
こやし ☆☆☆☆	日本とローマを行き来きして、日本の風呂の仕組みを持ち帰ってあっという間に再現してしまうところがすごいと 思った。銭湯に行って、フルーツ牛乳を飲みたくなった。			
	1巻	182P (40分)	最初の方	2017/10/10 11:24:53
かえる ☆☆☆☆☆	言わずと知れたお風呂漫画。 一話ごとにだいたい完結していて読みやすいです。 現代のお風呂に翻弄されながらも魅力にとりつかれるローマ人男性は、さながらヒロインに手玉に取られる主人公 といった感じ。 見ているとお風呂に入りたくなります。			
	1-182ページ(1巻)1-196 ページ(2巻)	378P (50分)	3-37ページ	2017/09/28 00:10:20



奴隷のしつけ方

著者名	マルクス・シドニウス・ファルクス	発行年	2015年
出版社名	太田出版	ページ数	253ページ
値段	1,800円	ISBN	978-4778314750
コメント	レジに持って行ったら、店員さんに冷たい目で見られたような気が。 そ、そ、そんなアブない本じゃないんですってば。 きちんと歴史考証した、いたってマジメなアプローチ。イギリスの歴史家がローマ貴族のつもりで語ります。使われるより使う側になれ！ これでもブラック企業もコワくない!?		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
Sala ☆☆	社会的奴隷の確保の仕方がよくわかった。自分は奴隷にはならないように気をつけようと感じた			
	講義室	10P (10分)		2017/12/01 15:00:52
りゅ ☆☆☆☆	管理人に適した人間とは何であるのか、、そんなに単純な事でもないと思うが、案外的を射ている。			
	授業分	10P (20分)		2017/11/30 23:55:39
カメハメハメ ハ大王 ☆☆☆☆	授業で扱って面白かったので読みました。歴史があるだけいろんな考察がされてる。。。怖いなあと感じました。			
	1-253	253P (300分)	1-253	2017/11/30 23:35:00
wase ☆☆☆	奴隷という現代ではイメージのつきづらい話題について理解を深めることができた			
	授業分	7P (7分)		2017/11/30 20:33:44
ネオガード ☆☆☆☆	奴隷の罰し方の部分について読んだが、単に感情的になって暴力を振ったりというのは正しい罰し方ではないなど納得のいく説明で色々書いてあり面白かった、また現在の社会などにも同じように考えられることが多くありとてもためになるものだった。			
	授業で扱った場所と周辺	15P (20分)		2017/11/30 18:18:40
あああああ ☆☆☆	授業で扱った一冊。 奴隷と性に関するテーマだった。 自分の思っていたよりローマの奴隷は自由度が高く、 奴隷というより家来のような感覚だったことにまず驚いた。 今の僕たちの視点からだ奴隷もアメとムチを使い分けて マネジメントすると効用が高められるなあと考えたりした。			
	授業担当分	8P (10分)		2017/11/30 17:39:57

火に強い ☆☆☆	講義で読んだモノ。管理人の選び方についてのページ。			
	中間管理職はつらいよ。			
	64-69	6P (5分)	読んだ場所と同じ	2017/11/30 15:49:07
すぶたん ☆☆☆	授業分は、奴隷は代理人によって罰を与えるという主張であった、現代に置き換えると面白い部分が多かった。			
	授業分	6P (6分)		2017/11/30 15:08:32
KY ☆☆☆☆	授業で扱った部分では奴隷の解放や褒美に関する内容。これは今の企業にも活かせるところがあるのだと感じた。			
	授業で扱った部分	4P (5分)		2017/11/30 14:17:40
めだまやき ☆☆☆☆	本文はローマ貴族マルクスが書いていて、現代人向けにケンブリッジ大学の研究者が解説をする、という設定が面白い。特に序文「主人であれ」は、人を使うに当たっての心がまえを、エピソードを交えながらマルクスが苦悩たづがりに語っていて、この本の作り込まれかたに驚いた。しかし、作者の解説を読むと、ローマ人の奴隷の使い方の合理性に関心できる。授業中のレジュメは、マルクスの書いた部分だけだったが、解説も合わせて読むことでより楽しめる。			
	1-83	83P (30分)	3章まで	2017/11/30 14:13:01
なおみ ☆☆☆	講義分。はじめは奴隷の扱い方なんて、え、そんなこと考える必要ある？と思ったが、内容はなかなか興味深かった。一回読んで、みんなで議論して、現代に置き換えてみることでそれなりの結論が得られる。読んで終わりではなく、そのあと現代だったら、自分だったら、と置き換えてみるのが大事かなと。			
	最終的に全部読みました。結構頭使う！！			
	2-249	248P (240分)	トマト祭り&amp;#127813;	2017/11/30 14:07:52
マヨネーズ ☆☆☆☆	奴隷のしつけ方は、自分の生活とは無縁の内容だと思っていたが、会社と従業員の関係にも当てはまることに気づき、将来会社に洗脳されないように気をつけようと思いました。			
	授業で配られた部分	4P (10分)		2017/11/30 13:47:21
ジョイ君 ☆☆☆☆	農場管理人を選ぶ部分を読んだ。基本的ではあるが人事としてはどのように動くべきか、優れているだけが中間管理職に向いているだけではなく弱点も評価されるということを学べる。			
	65-68	4P (10分)		2017/11/30 01:21:09
日本人 ☆☆☆	現代の経営と奴隷の扱い方を見比べてみると共通点が多くて面白かった			
	授業でやったところ	4P (5分)		2017/11/29 23:49:49
きっしー ☆☆	授業で読んだ。 奴隷は出身地によって能力が違うというのは興味深かった。			
	授業で扱った部分	6P (10分)		2017/11/29 23:15:58
かえる ☆☆☆	授業で扱った。奴隷というテーマは日常で触れないので興味深く読んだ。こんなに理性的に計画的に奴隷を使っていた人がどれだけいるだろう？それは社員にも同じことがいえるのではないだろうか……			
	128-131	4P (10分)	なし	2017/11/29 16:58:11
YA ☆☆☆	授業で扱った場所。ほかのトピックよりも倫理的、哲学的な面が少し強くプレゼンテーマとして扱いづらかった。			
	授業分	6P (5分)		2017/11/29 16:49:45
パンナコッタ ☆☆☆☆☆				

	授業でやったところ。 主人が奴隷と結婚することもあるんだ..奴隷のイメージが大きく変わりました。 また、この題材を元に現代の経営に結びつけるのは意外性がありましたが、すごく面白かったです。			
	194-199	6P (5分)	194-199	2017/11/29 11:52:21
Z ☆☆☆	授業で読んだ箇所。 奴隷をどういう風を選ぶかが現代の会社の採用にも当てはまるので面白かった。			
	26-33	8P (15分)	なし。	2017/11/29 00:55:50
こたつ ☆☆☆	奴隷の内容でどんな内容かと期待したが仕事は適材適所に与えろという普通の内容だった。			
	58-63	6P (10分)		2017/11/27 17:49:32
睡魔 ☆☆☆	講義で扱った仕事の与え方の部分。 実は講義で扱う前に借りたが、外で読むことが憚れて読み進めることが出来なかった。 昔の話であるが、今の時代にも当てはまるところがあり、参考になる話も多かった。奴隷を買う予定はないが他の部分も読んでみたいと思う。			
	58-63	6P (5分)		2017/11/27 15:29:32
こあら ☆☆☆	講義で取り扱った。 奴隷のイメージとして、『劣悪な環境で強引に働かされる人々』というものがああったが、古代ローマではそうでないとケースも多かったようである。奴隷の解放を、現代社会における雇用体制でどう置き換えるか考えるのが難しかった。 解放されれば市民権が得られるという点に着目し、解雇や単なる昇進ではなく、非正規社員から正規社員への昇進と捉えた。			
	奴隷の解放の箇所	5P (10分)		2017/11/27 14:24:16
ミスティール ☆☆☆	言ってることは正しいが、現在でこれをするのは難しそう。人も金も			
	58-63	6P (3分)		2017/11/24 23:00:37
イワシは舞い降りた ☆☆	授業配布分。現代の経営に敷衍するには悪意が強すぎると思う。			
	184-187	4P (5分)		2017/11/24 00:08:27
なめしん ☆☆☆	奴隷には奴隷なりの主人への歯向かい方があり、ロボットのようにすべてを素直に聞いてくれる便利なものではない。 自分が奴隷ならばれないように暴れる。			
	184-187	4P (10分)		2017/11/19 15:59:44
Whereabout ☆☆☆	窮地に追いやられると人って頑張れるんだなと思った。 スケールが下がるけど期限前日のレポートとか。			
	214-218	4P (5分)		2017/11/16 15:25:06
くま ☆☆☆	授業で使ったところ。 奴隷をしつけることが現代社会の構造につながっている点には感心した。			
	128-131	4P (10分)		2017/11/16 14:39:19
柿の種 ☆☆☆	奴隷と聞くと、劣悪な環境で死ぬほど働かされている。というイメージだったが、この本を読むとローマの奴隷は違ったとわかった。 奴隷は主人が認めれば解放され一般市民となれる。 「解放」をインセンティブとして使っていて、インセンティブの使い方が現代に応用できるのではないか。			
	奴隷の解放のところ	5P (5分)		2017/11/14 12:42:51

hand ☆☆☆	奴隷の息抜きについてのところ。 奴隷には、雑用を無理やりやらされてる人、みたいなイメージがあったが、奴隷と主人の立場を入れ替える祭りがあることは興味深かった。このように、ただ一方的な押し付けをするのではなく、主人と奴隷の信頼関係があるとお互いに気持ちよく過ごせるというのはどんな場面でも同じだと思った。			
	156-161	6P (10分)		2017/11/14 11:00:22
少年 ☆☆☆	講義で扱った範囲。 今も昔も変わらないなあ。			
	184-187	4P (2分)		2017/11/14 09:50:32
星羅 ☆☆☆	授業で扱ったところ。古代ローマにおける、奴隷を買う際の注意点が述べられていました。現代に生きているので、初め何が言いたいのかあまりわかりませんでしたが、現代に置き換えることによって理解が深まりました。			
	26-33	8P (10分)		2017/11/14 08:13:34
パインアメ ☆☆☆☆	奴隷の扱い方にも色々あって、ある程度優しくした方が良いという考えを知った。 奴隷に関してこれだけ大真面目に書かれた本は珍しいと思う。			
	51-83	33P (30分)	52ページ	2017/11/14 00:41:07
ノンリミット ☆☆☆	奴隷の職業的自由についてあまり知ることがなかったので詳しく書かれていてよかった。 ただただ奴隷がかわいそうだったと思った。			
	214-219	6P (5分)		2017/11/13 22:43:40
B6 ☆☆☆☆	講義で扱った、奴隷の買い方の部分である。企業に活かした考え方ができてとても面白かった。			
	026-033	8P (10分)		2017/11/12 21:03:59
カントリーマアム ☆☆	この本で描かれている奴隷というものが私がイメージしていたものとは違かったが、就職して部下がいる立場になった時、大変な時に助けてくれるような上司になれたらと思った。			
	184-187p	4P (10分)		2017/11/11 12:33:05
こやし ☆☆☆☆	主人と奴隷の関係や男女が逆転するサトゥルナリア祭はぶっ飛んでいておもしろかった。日本の企業もたまには羽目をはずしてみてもよいだろう。			
	156-161	6P (10分)	156-161	2017/11/11 10:19:59
がんぼん ☆☆☆	奴隷であったということだけで、その後の職業などの自由を奪うのは良くないと思った			
	214-218	5P (5分)	218ページの最後の部分	2017/11/11 00:25:41
アルペン号 ☆☆☆☆	奴隷も出身地によって、能力が異なることがわかった。			
	26-33ページ	7P (10分)	32ページ	2017/11/10 18:21:50
TRY ☆☆☆	講義で扱った部分。読みやすく良い文章。主人と奴隷の関係は、経営者と労働者のように、現代に置き換えて考えることができる。			
	184-187	4P (6分)	184-187	2017/11/10 15:20:58
ひか太郎 ☆☆☆	奴隷は倫理的に良くないものと固定化して考えていたが、この文章ではそういうのは全くなく、経営者の視点であっさりとは割り切って考察をしていた。			
	89-93	5P (5分)	89-93	2017/11/10 13:35:06

ウルトラマン ☆☆☆	奴隷の接し方についての話です。現代人から見るととてもおかしいです。			
	108-113	6P (5分)	108-113	2017/11/10 11:15:56
アヒル ☆☆☆	完全に現代の経営と同じだった			
	65-69	4P (5分)	なし	2017/11/10 10:46:43
どらやき ☆☆☆	授業中に読みました。 ローマ時代の奴隷制度を現代に置き換えるのはとても面白かったです。 他の章も今度読んでみたいと思いました。			
	p.58-63	6P (10分)	p.58-63	2017/11/10 10:34:15
パピコ ☆☆☆☆	プレゼンの資料で読んだ。取っつきにくいテーマだけど分かりやすく良かった。			
	解放奴隷の問題	5P (5分)		2017/11/10 10:30:05
むーびー ☆☆☆	読みやすい文章だった！			
	娯楽のところ	5P (5分)		2017/11/10 09:58:59
わんわん ☆☆☆	実際に奴隷を所有するローマ人が書いた……という設定。現代ではありえないような状況がかつてはあったんだなあ と実感できる。自分が奴隷を買うならどう管理しようか想像してしまう 追記:授業で読んだ分を追加。管理職			
	2-61, 65-69	65P (45分)	2-5	2017/10/31 09:08:49
cy ☆☆☆☆	著者が自由身分の奴隷所有者になりきって奴隷の管理法を指南する。タイトルが奴隷のしつけ方とあって抵抗がある かもしれないが、当時の社会状況や文化に関する記述も多くとても面白い。奴隷と自由身分の本質の違いはあるの かなどのテーマに当時のローマ人になりきる著者が考察を与えている。小説、歴史本、マニュアル書が混ざったような 感じの今までに読んだことの無いテイストの本でした。			
	2-249	248P (240分)	168-192ページ	2017/10/11 15:41:24



有頂天家族

著者名	森見 登美彦	発行年	2007年
出版社名	幻冬舎文庫	ページ数	423ページ
値段	720円	ISBN	978-4344415263
コメント	この世の中は天狗と狸と人間から成り立っています。 三択だよ、って言われたら、何になりたいですか。 ゼツタイ狸を選びたくなる。狸になって偽敷電に化けて寺町通りを爆走して「それは阿呆の血のしからしむところだ」って何々大笑してみたくなる。たとえ狸鍋にされても。きゃーツ。 章ごとに独立でも読めます。続編も出ましたね。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
Y ☆☆	アニメ化されていたため、気になって借りたが、 設定が僕には合わず最初の100ページほどで読むのをやめてしまった。 好みが分かれる作品だと思う。			
	1-102	102P (70分)		2017/11/30 08:27:14
かえる ☆☆☆	前々から読もうと思ってはいたがこの人の作品が苦手なので敬遠していた。しかし読んでみると(作画の雰囲気が好きで)アニメを一通り観ていたためか意外とすらすら読めた。気軽にアニメから入ってみるのもいいかもしれない。いつか読破したい。			
	第一章	53P (30分)	初めから	2017/11/29 17:40:43
painomi ☆☆☆ ☆	家の近くの図書館で借りた。 お母さんが宝塚の格好をして街に行くところが個人的にツボ。 面白かったのでぜひよんでみて。			
	全部	423P (300分)	お父さんがためき汁にされ ちゃうとこ	2017/11/28 15:45:52
まりも ☆☆☆	森見登美彦作品を読んだことがない人にはお勧めできません… 無難ですがやはり、「夜は短し歩けよ乙女」 から読むことをお勧めします。 結構集中して読まないとな誰が何だったかわからなくなってきましたので… 内容はもちろん、減茶苦茶おもしろいですよ！			
	1-423	423P (180分)		2017/11/24 15:03:27
ひか太郎 ☆☆☆ ☆	京都の洛内を舞台に、狸と天狗と人間がわちゃわちゃするお話。狸の家族の絆が読者の胸アツを誘います。 実在する地名がたくさん出てくるので、京都の街に繰り出したくなってしまう。 凝った文章に見えて、でも読み始めるとハマってどんどん読める本です。			
	1-423	423P (480分)		2017/11/07 10:37:48

バピコ ☆☆☆	所々流しながら一応読みきったけれど、面白さがよく分からなかった。好き嫌いが分かれると思う。			
	1-423	423P (200分)		2017/10/23 22:13:24
こたつ ☆☆☆☆ ☆	最初、この本を読んでいて文章が回りくどくてめんどくさいなあと思っていたが読んでいくうちにその文章やキャラクター達に引き込まれていってどんどん読み進めてしまった。続編も読んでみたいと思った			
	1-423	423P (300分)	全部	2017/10/17 13:26:30
ジョイ君 ☆☆☆☆	表紙にあるようにアニメ化されて名前だけ知っているという人も多いのではないだろうか。現代に生きる妖怪の話である。作中まともな人(妖怪)は一切出てこないコミカルな雰囲気と少し古い日本を題材にしたので若干矛盾したようなこの二つが読む手を進める。			
	1-100	100P (90分)		2017/10/10 08:59:49
星羅 ☆☆☆☆	狸と天狗と人間をコミカルに描いたお話です。狸の視点で描かれており、わたしも化けてとっても可愛い女の子やイケメンな男の子になってみたいなあと思いました。後半がかなり急展開ですが、狸一家の絆がいいなあと思った6章を立ち読みポイントにしました。また、全体を通して面白い言い回しや可愛い擬音語が多く、飽きずに楽しめる1冊でした。「夜は短し歩けよ乙女」も読んでみたくなりました！			
	7-423	417P (300分)	252-333	2017/10/02 12:10:23
B6 ☆☆☆☆ ☆	以前から、アニメの存在は知っていて気になっていた作品だったが、読んでみてとてもおもしろかった。全体を通して平和な空気感があり、その中でも教訓のようなものがちりばめられていたりしている。72pの悩み事についての考え方は素直に感心させられたのでぜひ読んでみてほしい。ただ、前半はストーリーにそこまで大きな起伏がないので退屈に感じる人はいるかもしれない。			
	1-423	423P (480分)		2017/10/01 19:27:36

[TOPへ](#)



神様のカルテ 1 2 3

著者名	夏川 草介	発行年	2010年
出版社名	小学館文庫	ページ数	522ページ
値段	2,050円	ISBN	978-4094086188
コメント	ものがたり、だけれど、真実。 今この瞬間、あの町でこうやって生きている人たちがいる。 信州の清冽な空気のなかに、あたたかな涙を流れます。 「良心に恥じぬというだけが、我々のたしかな報酬だ」——こんなふうに仕事をしたい。		

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム	お勧め度	読んだ場所	読んだページ数(時間)	コメント	立ち読みポイント	投稿時間
Z	☆☆☆			映画をもともと見ていたので内容はある程度わかっていた。 医療現場で患者に一对一で親身に接する医者のお話。ほっこりとする作品だった。		
		1巻	252P (200分)			2017/11/30 23:22:14
びょん	☆☆☆			高校の頃に読んで以来久々に読んだ。 ハルが大好きすぎる。		
	☆	1巻	252P (210分)			2017/11/30 21:06:33
mini	☆☆☆			高校の頃から好きだった。地方の医療現場という厳しいところで働きながらも、患者さんにそっと寄り添う主人公には、毎回ほろっと泣かされる。奥さんがまた素敵。高校生の頃はこういう医者になりたいと思ってた頃もあったなあ		
	☆☆	1-2巻	640P (540分)			2017/11/30 20:35:27
wase	☆☆☆			映画を見ていたこともあって読みやすかった。 映画のファンの方には是非読んで欲しい話です。		
		全部	522P (480分)			2017/11/30 20:35:18
めだま	☆☆☆			心がじんわりと温かくなる、素敵な小説。本屋大賞で話題になった際に購入したものを引っ張りだして見たが、ついつい全部読んでしまった。過酷な現場で働きながらも、患者の心に寄り添う主人公の人は、とても好感が持てる。そして、主人公の夏目漱石好き故の話方や、御嶽荘の他の住人とのちょっと変わった会話は、この作品独特の雰囲気を作り出していて、ほっこりとする。医療モノというと、殺伐とした空気感のものが多く、こんな素敵な話もっと増えてほしい。		
	☆☆☆	1巻	522P (360分)	1巻		2017/11/30 16:59:56
カント	☆☆☆			映画が話題になっていたの。 続編も読みたかったが、第1編だけ。		
リーマム	☆☆☆	1-252	252P (240分)			2017/11/30 15:01:22
	☆					

なおり ☆☆☆	かなり昔に読んで、読んだ後に映画が出て、うわあこのキャストぴったり…特に宮崎あおいはまりすぎ…と嬉しくなった思い出が。 主人公夫婦の真っ直ぐさと、信州の冷たく凜と澄んだ空気がリンクして、この作品の絶妙な世界観を作り上げてくれています。1-3巻全部好きですが、泣きたいなら2巻。でもやっぱり1→2で読むのがいいかなと思います。読んだあとに心がすーっとするような、私も頑張ろうって元気をもらえるような本。 個人的には表紙の絵が作品と合ってとても好き。			
	1-3巻	522P (600分)	2巻	2017/11/30 14:17:18
マヨネーズ ☆☆☆	一止の働き方もそうだが、私は夫婦関係が素晴らしいと思った。相手のことを気遣う理想の関係だと感じた。			
	1-252	252P (300分)		2017/11/30 14:00:52
フランスパン ☆☆☆	映画を見てから読みました。 櫻井翔と宮崎あおいがずっと頭の中をちらついていた。笑			
	1巻	150P (80分)		2017/11/30 00:07:08
パンナコッタ ☆☆☆	全体を通して「医者とはどうあるべきか」というテーマだと思いますが、「人間とはどうあるべきか」まで拡張して捉えることが出来ると思います。 2巻がすごく好きですが(めっちゃ泣きました)、たぶん1巻から読んだほうがより深く感動できると思います。			
	1巻、2巻	640P (350分)	1巻冒頭	2017/11/29 12:14:23
宇宙 ☆☆☆	患者と真剣に向き合う主人公の姿に感動しました。			
	1-91	91P (85分)	第?話	2017/11/14 07:43:04
こやし ☆☆☆	細君にぞっこんラブ、お酒も大好きな変人、一止であるが、医者としてはかなり優秀である。皮肉っぽいけど、患者や友人を思いやる暖かいその人格に魅せられた。患者第一に考える一止というあるべき医者の姿にも感動したが、それを支える強く清らかな妻のハナにも憧れを抱いた。			
	一、二巻	612P (600分)	1話	2017/11/08 21:17:41
どらやき ☆☆☆	過酷な労働環境でも患者のことを第一に考えて治療に取り組む姿に感動しました。			
	1巻目	252P (180分)	p.217~	2017/10/10 08:56:40
ドナルドダック ☆☆☆	医師の一止は実力が認められ、地方の病院から医局に移ることを提案される。しかし、一止はそれを断り医局にいることを選んだ。地位や業績のことを考えると医局に行くのがいいとされる一方、地方に残るこの彼の決断に個人のものの考え方・価値観は多様であると感じました。この決断の裏にある一止の地位よりも地方の高齢者に対する医師不足に真剣に向き合う姿に心を打たれた。			
	1-3巻 522p	522P (500分)	上52-70	2017/09/28 15:31:20
ジョイ君 ☆☆☆	自分の行き方を見直そうと思わされた一作で何かオススメを聞かれた時に真っ先に思いつく作品。7週はしました。 作者本人が医者ということもあり長年存在する医者であることの理不尽や人の死を描いているが、医者というだけでなく一人の人間として周りを巻き込みつつ助け助けられつつ人生を歩いていく様は純粋に憧れを感じる。			
	1~3巻全て	522P (540分)	2巻70Pあたり(文庫本だと位置が違うかも)	2017/09/27 22:59:49



舟を編む

著者名	三浦しをん	発行年	2015年
出版社名	光文社文庫	ページ数	347ページ
値段	670円	ISBN	978-4334768805
コメント	祝本屋大賞2012!! 辞書づくりてんやわんやのお話。ラノベチックなほんわか展開もあるけれど、キャラクターごとの視点の使い分けで世界観がしっかり組み立てられています。 しをんさんの職場案内は、自分にふさわしい働き場所を探す就活にもとても有用でしょう。シネマも合わせてどうぞ。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
Z ☆☆☆☆ ☆	映画化されていたのを知っていたので読んでみた本。 辞書作りという全く知らない職業だったので新鮮で面白かった。登場人物のかなりの苦勞が描かれていて、見応えがあった。			
	全部	347P (347分)	なし	2017/11/30 22:28:57
mini ☆☆☆☆	辞書作りというあまり聞かぬ分野に打ち込む不器用な主人公はどこか東工大生に似たようなものを感じた。でも集中力続かなくて途中でやめてしまった。映画にもなっているみたいなので一度みてみたい。			
	全部	150P (180分)		2017/11/30 20:40:36
フランス パン ☆☆☆☆	辞書の作成にかかる膨大な努力が描かれている。 本当に大変な作業なんだなと感動した。			
	全部	347P (200分)		2017/11/30 00:16:09
むし ☆☆☆☆	アニメで見ていたので小説版も手にとってみた。辞書作りにかかる労力と、それを行う方の忍耐力には恐れ入ります。この本で特によかったのは、意外と知らなかった言葉を知れることです。言葉のルーツを探るのも楽しそうだなと思ったのと共に、言葉への見方が変わったのでよかった。			
	全部	347P (240分)		2017/11/29 08:48:22
painomi ☆☆☆	前読んだことがあり、家にあったから、もう一回読んでみた。 辞書の作り方が学べてよかった。話の内容で特に面白い！と言う点はないと思うけど、すらすらと読めた。一回読んだことがあるせいかも。			
	全部	347P (240分)		2017/11/28 15:38:25
バビコ ☆☆☆	映画を観たことがあったので内容は知ってました。文体が合わず途中で断念しました。			
	1-80	100P (80分)		2017/11/16 14:18:24

マヨネーズ ☆☆☆☆	様々な登場人物からの視点で成り立っていて、それぞれの人の特徴があり、複数の人が絡まり合って1つのことを成し遂げることは美しいと思った。辞書という身近ではあるものの、気にしたことがないものを題材にしていたのがよかった。			
	1-347	347P (360分)	後半の辞書が出来上がるころ	2017/11/10 10:57:12
柿の種 ☆☆☆☆	辞書作りの話。 読んでいて、面白くて一気に読んでしまった。 もっと早くこの作品に出会えていたらと思う。 アニメもあるみたいなのでみてみたい。			
	全部	347P (360分)	p130-135	2017/11/09 14:30:21
ドナルドダック ☆☆☆☆	多くの人が目に止めない職業でかつ単調でつまらない作業の続く辞書編纂。そんな仕事だからこそ多くの感動があるのだと思います。人生を辞書編纂に捧げた人たちに続き、後継者となる真面目にコツコツやる人、真面目だけどうまく行かない人、不真面目な人たちがそれぞれ物語を作り上げていて面白かった。ユーモアを交えてあり、また少し悲しくなるようなこともあってという構造なのでワクワクしながら読めます。			
	全部	347P (180分)	123-126	2017/11/07 10:38:45
ジョイ君 ☆☆☆☆	辞書製作の話ということでもっと気難しい登場人物や難しい話が展開されていくのかと思ったらそんなことはなく人情味溢れた物語だった。 途中から主人公が変わるところは辞書は長い歴史を経て完成されるものであることをうまく表している。			
	全部	347P (300分)	最後	2017/10/30 13:01:32
星羅 ☆☆☆☆	舟を編む、そのタイトルからもっと古めかしいお話なのかなと思いついていましたが、そんな想像よりずっと軽快なイラストに惹かれて読んでみました。まさか、言葉の海を進む「船」＝辞書であるとは…全く想像できませんでした。幼い頃、辞書をよく使っていましたが、どのように作られているかどんな気持ちで作っているか、なんて考えたことがありませんでした。まじめさんと一緒に辞書を使った気分になれ、エンディングでは自分もなぜか達成感を味わい、先生の死に涙しそうになりました。電子辞書も便利だけど、紙辞書もいいなと改めて思える本です。			
	1-347	347P (120分)	エンディング	2017/10/26 13:39:45
Y ☆☆☆☆	一冊の辞書を作り上げる話。 今まで、自分が言葉に対して、あまりにも無知であったこと…改めて思い知った。幼少の頃から、辞書に親しんでいたら、もっと彩り豊かになっていた様な気がする。 また、自分が望む職種でなくても、真剣に取り組めば、必ず得るものがある。満足できる瞬間があるのでは…と、考えさせられた。			
	1-347ページ	347P (300分)	全部	2017/10/20 10:33:20
ウルトラマン ☆☆☆☆	誰もがこういう時期があるだろう。茫漠とした言葉の海にいて、海を渡る術を持たなく、誰かに届けたい思いを、言葉を、心の奥底にしまったまま。辞書は、一艘の舟を編み、言葉の海を渡り、人生で迷い込んだ心を照らしてくれる。ただ、こういう優しい存在だ。 馬締は、繰り返し、舟を編む。			
	1-347	347P (300分)	338-347	2017/10/15 11:43:12
ひか太郎 ☆☆☆☆	奥手だと思っていた馬締が急速にかくやにアタックするなど、全体にテンポが速い印象を受けた。			
	1-347	347P (300分)	18-20	2017/10/13 09:04:30
睡魔 ☆☆☆☆	1冊の辞書を作り上げるお話。 これだけ読むととてもつまらない本のように思えるが、辞書に関わる人たちが少しずつ成長していく様が描かれている。東工大生のように1つのことに夢中で不器用な主人公の成長を是非読んでもらいたい。			
	1-347	347P (100分)		2017/10/13 08:39:24
火に強い ☆☆☆☆	本屋大賞受賞作ということで手に取って見たんですが、辞書作りという東工大から離れた分野と思わせつつ非常に東工大然としている作品である。			

	どのような注釈が適切かをひたすらに考える、先輩と元の部署の間で板挟み、なにより彼女がいなくて片思いに耽る姿が東工大生のステレオタイプのような気がする！		
	…といった煽りはさておき、立ち読みポイントはそんな主人公が、カグヤさんという女性と遊園地デートするところです。秋の夜長に、不器用な男の恋物語を是非。		
	1-347	347P (360分)	p90前後、馬締が後楽園遊園地に行くところ
			2017/10/10 09:16:26

こやし ☆☆☆☆ ☆	東工大にこそなまじめさんに親近感のようなものを感じた。とてもおもしろく、普段本を読まない人でも読みやすい本だと思う。		
	1-347ページ	347P (300分)	全部
			2017/09/29 11:20:31

かえる ☆☆☆☆ ☆	2017年に読んだ本の中で、(今のところ)一番おもしろい作品。 大波乱はないけれど、海のように穏やかで小さな波がいくつも押し寄せて来るような展開です。 辞書をテーマにしているだけあって、細かい言葉の表現や文章の綴り方に繊細な美しさとこだわりが感じられます。		
	また、初めて読む人は単行本で読むのがおすすめです。 気付いた時、少し嬉しくなります。		
	1-259ページ(全部)	259P (240分)	全部
			2017/09/28 00:23:51

ノンリミット ☆☆☆☆	辞書を作る人たちの苦労が具体的に知れて面白かったです。この本で校正という言葉などいろいろ知りました。		
	1-347ページ	347P (300分)	
			2017/09/26 10:23:49



ビブリア古書堂の事件手帖 1-6

著者名	三上 延	発行年	2011年
出版社名	メディアワークス文庫	ページ数	307ページ
値段	590円	ISBN	978-4048704694
コメント	本を好きになろう！ という、この授業のコンセプトにふさわしい古書ミステリー。 大ヒットでテレビドラマ化もされてますね。小さなストーリーの連続(第4巻だけは長編)なので、つまみ読み好適品。 内気で優しいのに頭脳明晰な葉子さんに、挑戦してみませんか。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
2 ☆☆☆☆	おっとりした葉子さんさんがかわいい。 推理小説は久しぶりだが、シリアスというよりほのぼのした感じわ読みやすかった。			
	1-84	84P (40分)		2017/12/03 23:57:27
眠り猫 ☆☆☆☆	おもしろいです。ミステリーだけど、少し毛色が違うと思った。問題解決よりも、登場人物の描写を大切にしている。 個人的に好きな本なので星5つです。			
	1-304	304P (120分)	第3話	2017/11/30 21:44:58
wase ☆☆☆	ドラマを見ていたこともあり楽しく読めた。 ミステリー好きにはオススメの一冊だと思う。			
	全部	307P (120分)		2017/11/30 20:37:17
ネオガード ☆☆☆	そんなにガッツリしたミステリーが好きじゃないのでまあよかった。とても情景を想像しやすい文章であまり小説が好きじゃない自分でも苦なく読むことができた。			
	1-307	307P (120分)		2017/11/30 18:43:16
まりも ☆☆☆☆	とにかくヒロインがかわいい 本好き＆寡黙だけど、好きな本の話になると夢中でしゃべってしまう…という設定は今となっては普遍的ではあるが、それをミステリーに繋げ、ミステリーなのにあったかストーリー多めなのがとても素晴らしい。			
	1-307	307P (180分)		2017/11/24 14:45:23
イワシは舞い 降った ☆☆☆	体裁は整っている。RODの最新刊が出たので無用の長物では。			
	1-304	304P (60分)	1-304	2017/11/21 01:19:19
	読んでいると剛力彩芽がちらつくのがきつい。この本には何の罪もないのに……			

かえる ☆☆	1-10ページ	10P (15分)	？	2017/11/14 10:23:56
火に強い ☆☆☆☆	2018年全国ロードショー、葉子さんを演じるのは黒木華さん、ということで。 読んでみたところで感じたことを一言で言います。 本のことに關してはめっちゃ頭回るのにそのほかの事は残念な葉子さん可愛い。 ある意味、本に対する向き合い方をいろいろな角度から描いているとも言えるので、ヒストリアンズ始める前に読みたかったなア…と思いました。			
	1巻1-307、2巻1-261、3巻1-307	875P (600分)	p36-65、葉子さんが初めて本について語るどころ	2017/11/14 09:07:29
こやし ☆☆	ハラハラドキドキ感に欠けていて、少々物足りなさを感じたが、本の虫と活字嫌いのチゲハグなコンビが良い味を出していたと思う。 本書に出てくる本を読んで入ればもう少し楽しめたかも…。			
	1巻	295P (240分)	第4話	2017/11/03 08:52:15
こたつ ☆☆	読みやすかったが正直ミステリーとしては物足りなかった。単純に本をめぐる物語として読めば普通に面白かったかも。			
	1-307 一巻	307P (120分)	落穂拾ひ	2017/10/17 13:30:55
ジョイ君 ☆☆☆☆	一話目を見た瞬間にアニメ化をされたので知っている人も多いのではないだろうか、米澤穂信著「氷菓」を思い出した。かなり似ている。 初めはそんなことどうでもいいだろうと思うようなことを推理の題材にして推理していき、最終的には想像もしていなかったようなとんでもない事実が判明する。 後出しの事実も多いが発想力という点では眼を見張るものがある。			
	1巻	307P (180分)	ラスト	2017/10/10 08:55:19

[TOP](#)へ



下町ロケット

著者名	池井戸 潤	発行年	2013年
出版社名	小学館文庫	ページ数	496ページ
値段	756円	ISBN	978-4094088960
コメント	爽快に大空へ。 大田区が舞台のもののつくり物語。企業の競争や特許のこともちよつと分かるし、見知った地名がちらほらあるのも親しみやすいし、人生観も深くて、さわやかに読み終われる直木賞受賞作。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
りゅ ☆☆☆☆ ☆	今放送されている陸王という池井戸作品をみて下町ロケットにも興味を持った。物事をやり抜くには本質を見極めそこを信じ追及する事しか道はないと教えてくれる作品。			
	全部	496P (300分)		2017/11/30 23:59:05
Z ☆☆☆☆	ドラマを見たので読んでみました。 中小企業の社長が社員と協力していくのを描いた作品で、色々な出来事がありながらも葛藤していく様は面白かった。			
	全部	496P (496分)		2017/11/30 23:31:50
wase ☆☆☆☆ ☆	半沢直樹を見た方には読んで欲しいと思う。 最後の終わりがスッキリするので読んでいて楽しい。 是非一気読みしてほしいと思う。			
	全部	496P (360分)		2017/11/30 20:56:50
ああああ ☆☆☆☆ ☆	ドラマ化もされた一冊。 さすがは池井戸作品と言わざるをえないような 大逆転劇が待っている。 そのためのフリもしっかりとしている。 なんだか池井戸作品のかき方の教科書のようにも感じた。 4類出身として一度は憧れた宇宙開発。主人公のように 経営の立場から関われたらいいなあ			
	全部	496P (400分)		2017/11/30 17:49:24
なおみ ☆☆☆☆ ☆	ドラマを観てから本を読みました。 雑草魂というか、そういう力強さを感じさせながらも優しさで溢れる主人公の人格がそのまま作風に出ています。とっても面白かった。 ページ数結構あるけれど、読書の苦手な私でも楽しく読破できました。			
	1-496	496P (500分)		2017/11/30 17:12:05

ノンリミット ☆☆☆☆	中小企業が地道に頑張っている姿がとてもよかったです。年を取るにつれて夢を忘れたり、熱くなることがなくなるので刺激になりました。		
	1-496	496P (200分)	2017/11/30 15:48:06
hanpen ☆☆☆☆	自分は機械か経営かで迷った口でしたが、機械への思いがくすぐられる作品でした。地味だと言われる理系でもこんなにも夢を熱く追いかける姿にはロマンを感じざるを得ませんでした。		
	1-496	496P (300分)	2017/11/30 15:00:45
マヨネーズ ☆☆☆☆ ☆	夢を諦めず、様々な困難を乗り越えて成功するという王道なストーリーである。ビジネスに関する知識が増えたとともに、頑張ろうと前向きになることができるのでおすすめです。		
	1-496	496P (200分)	2017/11/30 14:07:08
カントリーマアム ☆☆☆☆	会社の規模とか立場とか、そういうものに囚われず、やらなきゃいけないことを真摯にやることで、得られるものがある、ということを学びました。私も今は勉強を頑張ろうと思いました。		
	1-496	496P (240分)	2017/11/30 12:33:12
フランスパン ☆☆☆	こういう逆転劇系の本は読んでいて心がスカッとする。面白かった。		
	全部	496P (250分)	2017/11/30 00:14:09
きっしー ☆☆☆☆ ☆	中小企業の苦労と素晴らしさがわかる、理系の自分には特に伝わってきた。半沢直樹を思い出させるような作品だった。		
	全部	496P (300分)	2017/11/28 17:46:00
むし ☆☆☆	少し前に話題になった作品。情熱を持って働いていくことで、のような自己啓発にも繋がる内容が物語とともに与えられている気がする。そのせいかどうしても色目で見えてしまい、面白さは感じられなかった。感情移入できなければ、ただの駄作と感じられるだろう。		
	全部	496P (496分)	2017/11/28 16:53:27
cy ☆☆☆	昔読んだ。読みやすかった。ロケットの部品の受注を巡って町工場の社長が苦悶する姿が描かれている。		
	全部	496P (200分)	2017/11/27 16:41:32
睡魔 ☆☆	小さな町工場の社長が夢を叶えるお話。話題作だったため、購入して読んだことがあった。個人的には佃という人物がどうしても好きになれず、感情移入できないまま読み終わってしまった。作者が文系であるため仕方がないかもしれないが佃に対する理系じゃない感が強い。疑問に感じるころは多々あるが、ストーリーは話題になっただけある面白い展開であった。安上がりな感動を得たい人はぜひ読むべき。ページは忘れてしまったが、外部の人間感のあった殿村が会社のために銀行？かどこかに良い顔しなくなるころはすごくよい。		
	1-496	496P (300分)	2017/11/27 11:01:02
YA ☆☆☆☆	「半沢」の時と主人公の立場だったり違うがものの、話の進み方は既視感があるものだった。でもやっぱり最後にしっかり結果を出して、のような話はたまに読むにはスカッとして気持ちいい。		
	すべて	496P (90分)	中盤 2017/11/26 22:44:44
どらやき ☆☆☆☆ ☆	高校生のときに読んだきりで、内容を忘れていましたが、池井戸さんの著書だけあって、エンターテインメント性があり、とても面白かったです。続編も読みたいです。		
	すべて	496P (180分)	終盤 2017/11/25 19:28:29

イワシは 舞い降り た ☆☆☆	この機会がなければ池井戸潤の本を読むことは生涯なかっただろうことが容易に想像できるので僥倖だった……かもしれない。敵対キャラの造形が薄いうえ安直な敵対構造しかないので出来は良くない。「スカットとジャパン」とかマックで会話する女子高生の話とか好きな人にはいいんじゃないかな。			2017/11/21 19:43:49
	1-496	496P (90分)		
こやし ☆☆☆	ドラマを先に見ており物語を知っていたため、スカットと感は少なめではあったが、嫌なやつらを打ち負かすというのはやっぱり気分が良い。 (ちょっと長いけど)ストレス解消にgood!!			2017/11/12 23:05:20
	解説以外	481P (360分)	エピソード	
くま ☆☆☆	映画を見た後に読んだが、原作の方が面白かった。本を読んでから映画を見ればよかった。高校生の時の受験期で忙しい病んでいる時に読んで、スカットした記憶が残っている。やっぱり日本の物づくりの文化はいいなと思いました。			2017/11/10 10:47:14
	1-496	496P (600分)		
少年 ☆☆☆ ☆	ドラマにもなった名作。全体的にキャラも立ってるしドラマを見た人ならすらすらノベ感覚で読めそう。やはり逆転劇は気持ちいいもので、読み終わった後すっきり物語を消化できた。終盤で残りページにネタバレを食らうので注意。			2017/11/03 18:24:09
	全て	493P (600分)	5章	
星羅 ☆☆☆	小さな町工場が、大企業の重圧に負けず、ブライドを持ってものづくりに取り組む話です。オススメページは、大企業相手に神谷弁護士がやり込めるシーンです。ドラマ『半沢直樹』等でおなじみの、爽快な裁判シーンはそれまでの悶々とした気持ちを吹き飛ばしてくれます。ただ、全体的にあまりリアリティが無いというか、現実的な話では無いように思います。経営者の立場を考えて読むと、なかなか理解しにくい部分が多いのではないかと思います。			2017/10/31 18:13:43
	1-496	496P (180分)	167-196	
火に強い ☆☆	ドラマで話題になった作品。 個人的には、どうにも好きになれなかった。 というのも、勧善懲悪性が強い。大企業＝悪、中小企業＝正義、といった価値観がどことなく流れている。もちろんそれは人の話ではなく、企業体質の話である。 さて、そんな中小企業・個製作所の人間関係ははっきり言ってめちゃくちゃ。それを象徴しているようなシーンが今回の立ち読みポイントです。 というわけで先生、「俺たちに成績、弾んでくださいよ！」			2017/10/22 12:05:54
	1-496	496P (360分)	276-280ページ、迫田が佃に抗議するシーン	
50 ☆☆☆	ドラマで見ていたことや親が読んでいた影響で読み始めた。 男たちの夢追いかけの姿が見事に表現されていた。			2017/10/13 20:34:08
	1-496	496P (600分)		
ドナルド ダック ☆☆☆ ☆	主人公が大きな成功をつまみとったのは、一度決めた価値観を押し通し、途中で困難や誘惑が邪魔してきても、決してそれを曲げることはしなかったからだと考える。また仕事はご飯を食べるといった最低限の生活を送るための一階部分と楽しい生活を送る二階部分にわかれているという意味で、二階建ての家みたいなものだというセリフにとても納得させられた。夢を追うだけでは生活できず、生活はできていても夢がなければ努力をすることや達成感を得ることがなくなり人生を濃いものにできないと思う。			2017/10/10 12:12:18
	全部	496P (300分)	347-377	



海賊とよばれた男 上・下

著者名	百田 尚樹	発行年	2014年
出版社名	講談社文庫	ページ数	910ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4062778299
コメント	もし社長面接で「最近読んでおもしろかった本は？」と聴かれたら、迷わずこれを挙げるべし。 出光興産を起こした男の一生に寄り添いつつ、戦前・戦争・戦後と、日本の石油業界が乗り越えてきた幾多の苦難を活写します。小説を楽しみつつ歴史のおさらいもできてしまうすぐれもの。今の日本をつくった男たちの熱さの一端に触れていただければ幸いです。 山室がいちばん好きなのは下巻198ページの金時計のシーン。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム	読んだ場所	読んだページ数(時間)	コメント	立ち読みポイント	投稿時間
あああああ ☆☆☆☆ ☆			これまで読んだ本の中で一番面白かった。 (自分の読書経験が少ないことは置いて…) 有名な石油会社の出光の創始者について書かれた本。 事実とは到底感じられないほどに怒濤の展開が続く。 ここまでの荒波を前もって知っていたならば 絶対にわたりたくないと思ってしまうような人生を 生き抜いていく。 自分の将来を考えたくなくとも熱い一冊。 とにかく胸熱！！！！！！		
	全部	910P (600分)			2017/11/30 17:45:40
フランスパ ン ☆☆☆☆ ☆	1-910	910P (600分)	『永遠の0』と同じ著者であることから興味を持ち、手に取った本。とても面白かった。人間の温かさを感じれる本です		2017/11/29 23:53:53
むし ☆☆☆☆	全部	910P (520分)	堅い文章を想像していたが、非常に読みやすいものであっさり読み終わった。様々な困難を跳ね飛ばしていくのでB級としては最高の出来だったと思う。また、戦争や石油危機の背景などへの理解が進んだ点も副産物であるが評価に値した。		2017/11/27 22:02:31
cy ☆☆☆☆	全部	910P (500分)	昔読んだ。内容はあまり覚えていないが、出光の創業者がモデルになっている。主人公が石油の獲得をするところが好き。		2017/11/27 16:52:53
まりも ☆☆☆☆ ☆	1-910	910P (910分)	父が石油会社勤務なので、持っていたのを借りて読みました。 とてもドラマチックで面白かったです。 文章は変わらず読みやすい。		2017/11/27 10:31:59

柿の種 ☆☆☆ ☆	すいすい読めてとても面白かった。 実話になっているものだと、中学高校で習った歴史の知識もところどころで出てくるのでその復習にもなる。 日本国家の為など情熱を持って何かに取り組む人かっこいい。			
	すべて	910P (600分)	会社が一度倒れそうになる ところ	2017/11/14 09:44:37

どらやき ☆☆☆ ☆	読み始める前は、上下でこんなに長いものを読み終わられるか不安だったが、すぐに物語に引き込まれた。 途中でなぜ海賊と呼ばれたのか理由も明らかになり、主人公の生き方、ビジネス戦略に圧倒された。			
	上下巻	910P (240分)	下巻中盤	2017/11/12 09:17:17

くま ☆☆☆ ☆	百田尚樹さんの本が好きで、永遠のゼロを読んだ後にこの本を読んだが、戦争のリアリティーがすごく伝わってくる人間味ある温かい本でした。最初の奥さんと分かれたシーンは、グッと感じました。			
	上下巻全て	910P (480分)		2017/11/10 10:59:46

こやし ☆☆☆ ☆	歴史や経済に抵抗があったが、国岡鐵三が困難を乗り越えていく物語がとてもおもしろく、飽きずに読むことができた。 彼は実在した人物だそうだが、このような人が日本にいたおかげで、戦後の悲慘な状況から復活をすることができたのだろう。 本の中でも国岡に惚れた人が多くいたが、私もそのうちの一人だ。			
	上巻	466P (420分)	全部	2017/10/22 22:27:33

ひか太郎 ☆☆☆	藤本が銀行を回って融資してくれるよう頼むシーンを読んで、本気でやりたいことを熱意を持って相手に伝えることの大切さを教わった。			
	上1-150	150P (180分)	55-56	2017/10/17 09:06:02

むーびー ☆☆☆ ☆	1代で大きな石油会社をたてる物語。 かっこいい！ 人間尊重について考えさせられた。			
	上下全部	840P (120分)		2017/10/17 09:00:36

ジョイ君 ☆☆☆ ☆	ドラマ化もしたがこれが本当にあったことだとは思えないくらい現在とはかけ離れている内容だった。店員と店長のお互いの信頼関係は厚く終始裏切ったりという話はなかった。その信頼関係で様々な困難を超えていくのは現在では無理そうだが生き様は見て学ぶものはある。			
	上巻	430P (300分)	30P	2017/10/10 08:49:38

しろた ☆☆☆ ☆	戦後間もない時代のある商店の店長を描いた話である。 商店といっても石油などを扱う規模が大きい会社であり、社長の従業員第一の姿勢が会社の柱となり、戦後の日本を陰で支える様子は現代の日本人も見習うべきものである。 ブラック企業が問題となっている今、戦後の苦しい時代に従業員第一という姿勢を貫いた商店の生きざまをぜひ見てもらいたい。			
	1-150	150P (120分)	石油を底から運ぶシーン	2017/10/05 09:51:45



麒麟の翼

著者名	東野 圭吾	発行年	2014年
出版社名	講談社文庫	ページ数	384ページ
値段	735円	ISBN	978-4062777667
コメント	はじめ:いきなり日本橋！ 派手な舞台装置でわくわく。 なかば:地道着実。推理の積み上げ、加賀さんかっこいい。 ラスト:いくつもの家族ドラマの重奏にしみじみ。 王道ですね。さすが定評ある作家さん。ミステリー好きのみなさまに。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
Y ☆☆	東野圭吾の作品は昔いくつか読んだことがあったが、どれも僕には合わずずっと読んでいなかったのが久しぶりの作品となった。 内容的には普通のミステリー小説で、特に魅力的なところはなかったが、話のテンポは良かったと思う。 一度麒麟の翼の像を見てみたいと思った。			
	1-384	384P (210分)		2017/11/30 08:15:54
きっしー ☆☆☆ ☆☆	東野圭吾の作品は面白い。 加賀恭一郎のシリーズはどれも良いが、この作品は特に良かった。 事件の解明と共に麒麟の翼というタイトルの意味がわかったときすごくスッキリした。			
	1-384	384P (200分)		2017/11/29 12:34:10
Z ☆☆☆ ☆	東野圭吾の作品は好きなので読んだ。 最後には衝撃の結末があるのでやはりこの人の作品はいいと思った。おすすめの一冊。			
	全て	384P (300分)		2017/11/29 00:59:33
こたつ ☆☆☆	やっぱり東野圭吾はあんまり自分には合わなかった。社会性とか感動要素とかをあんまりミステリーに持ち込まれるとちょっと冷めてしまう。たださいごに事件が一つ一つテンポよく解決していくのは見ていて気持ち良かった。小説よりもドラマ映えしそうだと思ったので映画は見てみたいと思った。			
	1-384	384P (240分)		2017/11/27 18:06:46
なめしん ☆☆☆ ☆☆	東野圭吾がわりと好きなので読んだ 最後の方での発見により感動ポイントが結構ある このシリーズ自体が結構好きなので最近のやつも読む事にした			
	1-384	384P (240分)		2017/11/19 16:20:57
ドナルド ダック	東野圭吾さんの小説が好きで出ている小説は麒麟以外読んだことがあった。麒麟はDVDで見たことがある。麒麟が貸し出されるとわかってラッキーだと思い、手に取ってみた。			

☆☆☆ ☆☆	各々の人の視点で思いや状況が書かれて、いろいろな予想を立てながら読んだが一度も予想しなかった結末になった。東野圭吾さんの小説はいつも予想しない結末になるから好きである。このような小説を書く人の頭の中がどうなっているのか一度見てみたいとも思う。 また加賀恭一郎のあきらめない粘り強い性格が好きである。私自身も粘り強い性格なので共感できる行動が多くて良い。「今から言うておく。もし八島冬樹の意識が戻らなければ、俺は今日の百倍歩き回るつもりだ。」というセリフには目標達成に向けた粘り強さをとても感じられる。また、「もし世の中を甘く見ているのなら安心。どこにも光がないと絶望しているほうが余程心配です。」という。この価値観も私と同じである。 また東野圭吾さんの「赤い指」にて、加賀恭一郎の父親・隆正の担当の看護師として登場していた登場看護師の「金森登紀子」が再登場していて、恭一郎のことが気がかりに思い、些細なことでも面倒を見ている姿が思い浮かびほっこりした。			
	全部	384P (180分)	最初の章 ここを読むと全部読みたくなる	2017/10/28 22:02:17

星羅 ☆☆☆ ☆☆	東野圭吾作品にはずっと興味があつたのですが、読んだことはなかったので手にとってみました。初めてのミステリー小説でしたが、先が気になって一気に読んでしまいました。まさかそっちと繋がっていたは…先入観って怖いですね。事件の真相を最後まで追い求める加賀刑事の推理に圧巻です。他9作も是非読んでみたいと思います！			
	1-384	384P (120分)	30章から最後まで	2017/10/28 20:17:00

こやし ☆☆☆ ☆☆	次々に見つかる繋がりのない証拠…それが最後、ひとつにまとまって事件が解決するのが爽快で楽しかった。麒麟の翼は加賀シリーズの第9の事件だとのことなので、シリーズ制覇したい！			
	全部	384P (300分)	全部	2017/10/26 22:19:54

カントリーマーム ☆☆☆ ☆☆	東野圭吾作品はとても好きなので、手に取りました。 誰もが予想し得なかった結末、そしてこのタイトルの本当の意味がわかった時、涙無くしては読み進めませんでした。「死を間近に迎えた時、人間は本当の心を取り戻します。彼らが発するメッセージを受け止めるのは生きている者の義務です。」			
	1-384p	384P (180分)	277-279ページ	2017/10/24 08:23:37

50 ☆☆☆ ☆	自分は人形町に行ったことがなかったが、細部まで述べられており、街の風景などがとても分かり易かった。家族愛もみられ心温まる部分もあった。			
	384	384P (300分)		2017/10/13 20:50:49

hand ☆☆☆ ☆	推理サスペンスだが、家族愛的なストーリーもあって面白かった。題名にもある「麒麟の翼」の持つ意味にとっても感動した。			
	1-384	384P (300分)		2017/09/26 10:38:19



精霊の守り人

著者名	上橋 菜穂子	発行年	2007年
出版社名	新潮文庫	ページ数	360ページ
値段	637円	ISBN	978-4101302720
コメント	地図から始まるファンタジー、青霧山脈に鳥鳴川、その時点でもうわくわくします。冒頭いきなり紅葉の溪谷に皇子さまがひらひらと落下していき、そこからぐいぐい加速するストーリー。この世と平行してひろがるナユグというあの世の存在とか、世界観も骨太に構築されていて。 強くてかっこいい女用心棒のバルサが大好きになっちゃうと、続編へ続編へと10巻一気に読みコースに突入してしまいますのでご用心。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
mini ☆☆☆☆	やっぱり上橋菜穂子さんの作品はいい！頭の中で情景が想像できて、どんどん読み進められる。今、鹿の王も読んでいるのだが、こちらもおススメ！			
	全て	360P (360分)		2017/11/30 20:24:26
wase ☆☆☆☆	定番のファンタジーで読みやすく面白い！ 他にもシリーズがたくさん出ていてほかの話も面白かった。			
	1-360ページ	360P (300分)		2017/11/30 16:39:48
むし ☆☆☆	アニメで見ていたのでずんなりと内容は入ってきたが、やはりそこまで面白くないと思った。情景描写はしっかりしているが、よくわからないまま話が進んでいく感が否めない。東洋を舞台にした異世界ファンタジーという設定自体は良いものなので余計にじっくりこなかった。			
	全部	360P (300分)		2017/11/27 22:09:15
日本人 ☆☆☆☆	ドラマを見ていたので書籍でも読んでみることにした。テスト期間中であることも忘れて没頭してしまうくらいにやっぱり面白かった。			
	1-360	360P (330分)	全休	2017/11/24 16:56:14
アルペン号 ☆☆☆☆	ストーリーがよく考えられていて、本当にありそうな昔の世界観を表していたように感じた。チャグムがかっこよくなって成長が感じられて感激した。			
	1-342ページ	342P (540分)	ヤクーと星読みとの和解	2017/11/16 23:28:55
宇宙 ☆☆	母親がNHKでやっていたドラマにハマっていたので、興味がわいて読んでみました。読みやすいのは読みやすいのですが、世界観が複雑すぎて、最後まで読む気にはなれませんでした。自分はこういう世界観の物語はちょっと苦手です.....			
	1-87	87P (75分)	第1章	2017/11/14 07:46:44

むーびー ☆☆☆☆	とても読みやすいのに、内容も濃い！ 1年に1度は読みたくなる！			
	1-360	360P (120分)		2017/11/10 10:03:21
火に強い ☆☆☆	物語はネタバレにならない立ち読みポイントの抜粋に困る…。 ファンタジー小説だが、著者が文化人類学者と言うこともあり背景がしっかりとしている。これなら確かにNHKでドラマ化しても良いだろうな、と感じた。 立ち読みポイントは、帝に狙われている呪術師トロガイが、裏の世界(ナユグ)と交信し、その後帝の手下(狩人)とバトル(?)シーンです。このばあさんかっこいい。			
	1-360	360P (400分)	142-150、呪術師トロガイのシーン	2017/10/27 14:54:37
ネル ☆☆☆☆	日本発のファンタジー小説のなかではトップクラスに面白い作品。なんといっても設定がきちんとしているのが素晴らしい。伝承や祭りをうまく用いているのは筆者が文化人類学者ならではの感じがする。			
	1-360	360P (180分)		2017/10/25 19:33:59
50 ☆☆☆	中学の時に読んだ作品なので正直あまり覚えていない... 腕が立つ女護衛であるバルサがとてまかつこよかった印象です。。			
	1-360	360P (250分)		2017/10/13 20:56:30
眠り猫 ☆☆☆	懐かしかったです。 小学生のときに読んで以来だったので、面白かったです。当時はまだ出てなかった続編が出たみたいなので、今度読んでみたいです。 物語なので、これといったポイントは難しいです。冒頭を少し読んで自分に合いそうだったら読んでみるといいと思います。			
	1-342	342P (120分)	1-50	2017/10/13 00:21:39
こやし ☆☆☆☆	獣の奏者と同様、村のしきたりなど世界観がしっかり作られていて、面白かった。あっという間に終わってしまったので、続編を読んでこの世界にどっぷり浸かりたい。 バルサとタンダのその後も気になる…			
	解説以外	347P (300分)	全部	2017/10/03 08:56:06
ジョイ君 ☆☆☆	そんなに面白いのか？と思ってしまった。 背景描写はとても綺麗なものであまり深く読み解こうとしなくてもすんなり受け入れることができるのはいいが心理描写の方がおざなりで共感ぐらいはできて考えさせられるようなことはなかった。 昔読んだ同作者執筆の「獣の奏者」は日本一の物語だと今でも思っているので少し残念だった。 続編が10冊以上あるのでそっちが面白いのかもしれないね。			
	あとがきと解説以外	342P (240分)		2017/09/27 22:48:56



火星の人 上・下

著者名	アンディ・ウィアー	発行年	2015年
出版社名	ハヤカワ文庫SF	ページ数	1,280ページ
値段	631円	ISBN	978-4150120436
コメント	リアルで破天荒。矛盾する要素がちゃんと並存しています。 火星の過酷な環境をしっかりと踏まえ、ムチャなご都合主義はいっさいなく、とてもリアルに孤独なサバイバーを追っかけながら、ストーリー展開は、「えっ？ そこへ来る？？」と、しっかりエンタテイメント。語り口もユーモラスで構成も工夫されてて◎。シネマリストの映画『オデッセイ』と合わせて、お楽しみください。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
カメハメハ メハ大王 ☆☆☆☆	映画化したリドリースcott監督が天才なんだなと思った。僕は映画の方が好きでした。			
	1-1280	1280P (2000分)	1-1280	2017/11/30 23:45:03
どらやき ☆☆☆☆ ☆	家にあったので読みました。 映画を見てから読んだので、イメージを膨らませやすく、より面白かったです。			
	上巻	319P (120分)	中盤	2017/11/23 08:36:45
むーびー ☆☆☆☆ ☆	人間っていいな。 自然って怖いな。 って改めて実感させてくれる本だと思った。			
	上下	592P (180分)		2017/11/14 10:20:49
ミスティー ル ☆☆☆☆	火星に一人残される主人公の頭の良さには脱帽します。主人公の危機に対する取り組み方と複数案を出す精神は見習いたいです。ただ理系学生だから本の内容が分かるかもしれないが、化学の話は一般向けとは言えないです。			
	上1-319	319P (120分)	RTGのところ	2017/11/06 15:24:03
イワシは 舞い降り た ☆☆☆	クラークが好きそうな人が書いた小説が好きなので割と好き。異世界に行きて帰りのフォーマットが流行っている中、日本の二次元文化に影響された(出典は忘れたけどインタビューでそう言ってたはず)が翻訳SFでそれなりに流行るのは嬉しい。ハヤカワはノーベル賞パブルや上下分冊やらでむしりといった分採算度外視の翻訳を頑張ってほしいと思いました。			
	読了	592P (150分)		2017/10/10 10:56:57
日本人 ☆☆☆☆	主人公の生命力には感服してしまう。最初に砂嵐に巻き込まれて生き残っているのも奇跡的だし、そこから自分の知識、知恵をフル活用して生き延びようとする姿には生の力強さを感じた。また、内容としては話の構成も主人公の人柄もとても惹きつけるものがあって、思わず物語の世界にのめり込んでしまうくらい面白かった。			
	上1-319	319P (90分)	上第13章-15章	2017/09/26 15:44:38



羊と鋼の森

著者名	宮下 奈都	発行年	2015年
出版社名	文藝春秋	ページ数	244ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4163902944
コメント	祝本屋大賞2016！ ピアノ調律師。あまり馴染みのない世界を舞台に、一生の仕事ってなんだろう、と真摯に、しなやかに問います。 「どんなことでも一万時間かければ形になる」んだって。その道まっしぐらタイプの東工大生さんの心に響くストーリーかな、と選んでみました。華やかさはないけれど、透明で軽やかな語り口です。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
ドナルド ダック ☆☆☆☆ ☆	主人公が森の匂いのするピアノの音を聞いたところから始まるこの物語。ピアノは羊毛でできたフェルトのハンマーが対応する鋼の弦を叩いて音を出しているのだが、主人公はその調律を感じ取り、調律の森に引き込まれ、長い冒険をする話である。私自身ピアノをやっていたので共感できるどころが多くワクワクしながら読みました			
	全部	244P (180分)	調律の森に入る導入部分	2017/11/25 07:47:54
イワシは 舞い降り た ☆☆	みずみずしい文体で真摯な切り取り方をしているので良い。			
	1-244	244P (100分)		2017/11/24 00:03:03
成田凌 ☆☆☆☆	ピアノ調律は普段馴染みがなかったが、少年の成長を温かく描いた作品だった。			
	1-244	244P (150分)		2017/10/19 14:21:44
ネル ☆☆☆☆	調律師のお話です。ストーリーに関しては青年の成長に重きを置いているので、調律について知識がゼロでも楽しめます。章の区切りが空白のみなので突然場面が変わって戸惑ったりもした。			
	1-244	244P (180分)		2017/10/09 18:06:55

[TOPへ](#)



蜜蜂と遠雷

著者名	恩田 陸	発行年	2016年
出版社名	幻冬舎文庫	ページ数	507ページ
値段	1,944円	ISBN	978-4344030039
コメント	クラシック音楽愛好家さんにお薦め。といってもおカタイところはなく、コンクールという枠組を巧みに使って、4名の演奏者たちもくっきりキャラ立ちしてて、500ページの大作だけど演奏中に居眠りなんてことはありませんでした。あからさまにウザいやつがひとりも出てこないのもGood。音楽は善悪では測れない。天上のハーモニーはまさにgift。 2017直木賞 & 本屋大賞ダブル受賞なのもナツクの貴禄。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
Y ☆☆☆☆	ピアノで曲を演奏するにあたって、奏者は自分なりにその曲の背景などを解釈しそれを表現しようと努力していることに脱帽した。奏者の思うように演奏できたときには聴く側にも伝わるらしく、クラシックをただ聞くだけの自分は聴き手としてまだまだだなと思った。			
	1-507	507P (870分)		2017/11/30 20:57:23
mini ☆☆☆☆	夏休みに個人的に買ってコツコツ読んでいた。ピアノを演奏している時の、気持ちや情景の書き方が本当に綺麗で魅了された。実はこの作家の恩田陸さんと母校が同じ！夜のピクニックの元になった歩く会も三年間頑張りました...!			
	全て	507P (900分)		2017/11/30 20:29:27
Whereabout ☆☆☆	1週間で読むのは大変だったし、流し読みになってしまったが、直木賞を受賞したに相応しい作品だと思った。4人の主人公といえる人物たちの表現がとても良くなされていて感情移入してしまうものだった。			
	1-507	507P (840分)	3次予選前	2017/11/01 11:23:06
こやし ☆☆☆	分厚いし重いし、うげえとなったが、読んでるといつの間にかに物語に引き込まれてしまうような語り口であった。演奏中、曲から感じた風景とか思いとかを誰もが感じることはあると思うが、実際に言葉にしてみることは少ないのではないと思う。4人のそれぞれの物語がとてもおもしろかった。			
	全部	507P (500分)	第1次予選	2017/10/31 19:18:39
りんご ☆☆☆☆	ピアノの演奏を聞きに行きくなりました。ピアノを弾くときにここまで背景について考えるのかと驚きました。中盤からはあつという間に読み進められるほど、引き込まれました。			
	1-507ページ	507P (720分)	101ページ	2017/09/30 19:44:20



罪の声

著者名	塩田 武士	発行年	2016年
出版社名	講談社	ページ数	418ページ
値段	1,944円	ISBN	978-4062199834
コメント	古びたカセットテープから、思いがけず自分の声が流れてきた。しかも昭和をゆるがす大事件に関係している模様。あなたなら、どうしますか？ いきなり首根っこをつかまえて30年前へと引きずり込まれます。青酸入りの菓子を食べらされた最悪な愉快犯のグリコ森永事件。 未解決ってことは、犯人は今もどこかで一市民として暮らしているんですね。この本、きっと読むだろうなあ。どう思うかな。史実を踏まえてフィクションを構成する大胆さとプロットの緻密さ、そしてなにより、ひとりひとりの人生の壁に分け入る姿勢の謙虚な熱さがずしんとおなかに響きました。けっして興味本位で踏み込まない。暗い絶望のなかでも、過去を未来へつなげることを懸命に考える。ジャーナリズムかくあるべし。 題材も分量もずっしり重たいけれど、得られるものも重量級です。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
Sala ☆☆☆☆	真っ先に帯が気になって手に取った作品。物語の構成が現在と過去にまたがってとてもよくできていて面白かった。僕の大好きな小説家である道尾秀介の作品に作風が似ている。			
	自宅	409P (360分)		2017/11/29 10:55:14
painomi ☆	重い話で好きじゃない。 題名の時点で察するべきだった。 課題じゃなければ途中で諦めてた。			
	1-409	409P (360分)	ストーリー性？	2017/11/28 15:33:45
成田凌 ☆☆	辛い気持ちになる部分は軽く読んだが、個人的には好きな内容ではなかった。だが、フィクションのようなノンフィクションのような不思議なリアリティを感じられる面白い作品だと思う。			
	全部	418P (240分)		2017/11/10 10:38:29
Did ☆☆	個人的にトラウマな実際にあった事件(似顔絵とか脅迫文とか)を題材にした物語。毎晩読むたびに背筋が凍るような気持ち悪さがあった。それだけ登場人物の緊張感が伝わって来たということでしょうか...			
	全部	409P (300分)		2017/10/23 23:15:41

[TOPへ](#)



旅猫リポート

著者名	有川 浩	発行年	2017年
出版社名	講談社文庫	ページ数	328ページ
値段	640円	ISBN	978-4062854801
コメント	こなまいきな猫ちゃんに思いっきり泣かされたいかたは、いらっしやいませんか？ 電車のなかで読むとキケンだぞ、と100を超えるAmazonのレビューが大合唱なのも、うなづけます。ほんと2度目に読んでも泣けました。 ポップな文体でかるやかに展開しつつ、しんと雪の降り積む終盤へ。 あの銀色のワゴン、いまも日本のどこかを走っている気がします。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
こやし ☆☆☆ ☆☆	猫がおもしろおかしく話を進めていくという、新感覚な小説だった。途中、他の猫や犬との交流があったり、悟と本当に言葉を交わしてるかのような仲の良さが見えたりと、とてもおもしろかった。感動する本だとは聞いていたが、まさかそんな展開になるとは……。最後、涙なしには読めなかった。家で読まなかったのは間違いだった。			
	全部	328P (240分)	最初の方	2017/11/30 22:59:30
ネル ☆☆☆ ☆	感動系の本。猫を絡んでいる(というか中心にいる)ので感動が追加されている。外では読まない方がいいかな。家で読むべき。			
	1-328	328P (120分)		2017/11/27 22:26:44
むー びー ☆☆☆ ☆☆	想像通りのストーリーで想像以上の感動だった(*T^T)			
	1-328	328P (120分)		2017/11/10 10:05:55
星羅 ☆☆☆ ☆☆	やっと借りられました！冒頭からノンストップのナナの軽快な口調に乗せられ、2日で一気に読んでしまいました。始めはツン9割だったナナ、最後には0.5割くらいになってましたね。優しい飼い主と飼い猫の絆が感じられるとても暖かい話でした。『サトルのネコ』であることに誇りを持ち続け、最後まで聡明なナナに、強さを感じました。また、一見大のネコばかで、マイペースだけど、実は辛い経験をたくさんして、それでも幸せに生きたサトルもとても強いです。そんな1人と1匹の友情に涙せずにはいられませんでした。語り口が軽快なので、活字嫌いの方にもオススメの一冊です。			
	1-328	328P (120分)	冒頭2〜3ページ	2017/11/01 21:45:24
Did ☆☆☆ ☆☆	本で涙出そうになったのはこの本が初めて。 軽やかな語り口と暖かく深いヒューマンドラマのコントラストがより心に響かせた。 猫になりたい			
	1—328	328P (180分)	ぜひ通して読んで	2017/10/30 19:49:19
	とても感動した。有川浩の作品を初めて読んだが、これだけ多くの人がはまり絶賛するのがわかる気がする。一つ一つの文章が考えずにスッと頭に入ってくる。普段本をまったく読まない私でもすごく読みやすかった。			

B6 ☆☆☆ ☆☆	すこしだけ内容について触れよう。主人公の悟ははたから見ればとても大変な人生を歩んでいて多くの不幸を経験している。しかし、本人はとても幸せだと言っているし、それは読んでいる私にもとても伝わって来る。こういう人生というか、生き方、考え方が本当の幸せにつながっていくのではないだろうか。そんな主人公の生き方はすばらしいものだととても感動した。 暇な人、読む本がない人に是非お勧めしたい作品だ。			
	1-328ページ	328P (210分)		2017/10/23 22:58:42
Y ☆☆☆ ☆☆	猫から見た人間模様……だからこそ、淡々とジワジワと伝わってくる暖かさ、優しさがある。主人公を理解して、見守って甘える猫が、冷静なんだけれど、可愛くて、最後グツときた。 とても読みやすいので、是非読んでもらいたい作品。			
	1-328ページ	328P (200分)	全部	2017/10/20 08:35:19
火に強い ☆☆☆ ☆☆	猫が可愛すぎてつらい。 ネタバレにはなりたくないのですが、とっても健気な猫ことナナに癒される本です。 立ち読みポイントはネタバレにならない範囲でナナが可愛いシーンを。猫 vs 海。			
	1-328	328P (300分)	第2章の最後3ページ	2017/10/18 15:53:00
こたつ ☆☆☆ ☆☆	読みやすい文章でさらっと読めるし話がかわったり語り手もかわったりでまったく飽きなかった。本を読んでも涙ぐんだのはこの本で初めてかもしれない。			
	1-328	328P (200分)	すべて	2017/10/10 01:46:44
2 ☆☆☆ ☆☆	「飼い猫の引き取り先を探す旅」そう始まった一匹と一人の物語。 猫と人間の友情ってあると思います。この二人は離れてもずっと側にいる、きっと。 ちなみに有川浩は猫としか思えない。			
	1-328ページ	328P (328分)	最初からどうぞ	2017/09/30 22:10:48



- 図書一覧
- 書籍紹介
- 読者投稿欄
- 映画一覧
- プロフィール一覧
- 自己プロフィール
- 掲示板

小説 君の名は。

著者名	新海 誠	発行年	2016年
出版社名	角川文庫	ページ数	262ページ
値段	560円	ISBN	978-4041026229
コメント	もしかして、入れ替わってる!? おなじみテンプレの展開から始まるけれど、彗星に縁取られて、ストーリーはどんどん加速します。きれいな情景描写は、やっぱり新海さんの絵で楽しみたいけれど、小説は小説で、かろやかに一場の夢を駆け抜けてくれます。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム	コメント			
お勧め度	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
wase ☆☆☆	映画に感動した人には是非とも読んで欲しい本です。 小説は映画と違い、想像する余地が多いため、読むと更に君の名はの世界がより深く感じることができると思う。			
	全部	262P (180分)		2017/11/30 20:51:41
カント リーマ ム ☆☆☆	映画で見た後小説を読んだが、また違った面白さがあってよかった。よく、映画より小説の方がいいということはあるが、君の名は。に関しては映画の方がいいと感じた。			
	1-262	262P (70分)		2017/11/30 09:04:11
フランス パン ☆☆☆	新海誠監督の作品『君の名は。』の小説版。映画では新海監督の壮大で美しい絵に魅了されたが、小説で読むのは映画を見てからの方がいい。 やはり『君の名は。』は、ストーリー性や音楽、疾走感に加え、あの絵ありきの作品なんだと感じた。			
	1-262	262P (200分)		2017/11/14 11:29:34
Y ☆☆☆	去年大ヒットした映画「君の名は。」の小説版。 僕はこの作品を去年映画が公開する前に読みました。読んだ当時は内容が薄いほんだなあと思っていて、まさかあそこまでヒットするとは思っていませんでした。 映画も観た今、コメントを残すと絵に見所がある分映画の方が良いかな。			
	1-262	262P (180分)		2017/11/12 21:58:52
B6 ☆☆☆	映画でいいなと思った。正直、わざわざ小説で読む意味がない。文章がそこまで魅力的なわけでもない。だったら映画の美しい背景とともに楽しんだ方がいいのでは？ まあ、映画を見たあとに思い出しながら読む分には面白いかも。 結局映画乗っかり間は否めなかった。途中でギブです。			
	1-43	44P (30分)		2017/11/12 21:21:11
50 ☆☆☆	映画を見て興味を持ち、小説を読んだが、映画と小説の共通点が多く、また異なる部分もあり、様々な視点から見ることができたので面白かった。映画のセリフが小説だとまた違ったニュアンスに聞こえるのも実に興味深かった。			

	1-262	262P (300分)		2017/11/02 18:55:41
--	-------	-------------	--	---------------------

ひか太郎 ☆☆☆ ☆	立ち読みポイントは映画では幻想的なシーンで描かれています。映画を見てから読むとそのシーンが思い起こされるので、おすすめです。			
	1-262	262P (180分)	194-202	2017/10/13 10:12:58

ドナルド ダック ☆☆☆ ☆☆	最初は男女2人の入れ替わりだけを描いているが、後半から時間のズレがありそれゆえ生死のズレもあることに気づかされる。そんな中2人は片隅の記憶を頼りに必死でお互いを求め合いめぐり合うことができる。現実世界で過去とつながっているわけではないが、現実世界を懸命に生きれば未来を変える可能性が大きく、また過去は切り捨てて今を向き合うことが大切だと感じた。			
	1-262	262P (120分)	123-130	2017/10/10 11:57:17

ウルトラ マン ☆☆☆ ☆☆	映画を見た後で小説を読むことになっていますが、まさか映画以上の感動を与えてくれました。読みながら、映画のシーンを思い出して、思わず涙が出てきました。特に最後の一言"君の、名前は"で、色々なことを思い出して、すごく幸せで、悲しくて、なんとも言えない複雑な気分になってしまいます。			
	1-262	262P (180分)	全部	2017/10/06 18:07:24

星羅 ☆☆☆ ☆	ご存知の通り、映画「君の名は。」を小説に書き起こしたものです。前半部分は映画を思い出させる三葉と瀧の掛け合いがスピーディーに描かれ、思わずクスツとなってしまう。後半部分は前半とは打って変わったシリアスな表情を見せ、特に瀧が犠牲者名簿目録で三葉の名前を見つけるシーンは何回読んでもぞくぞくしてしまいます。映画の美しいビジュアルも大好きですが、文字で物語を追うのもまた一興でした♪			
	6-262	257P (120分)	75-84,125-129,210-230	2017/09/30 00:41:33

[TOP](#)へ